

## 安全データシート

## 1-エチルピリジニウムクロリド

改訂日: 2024-01-18 版番号: 1

## 1. 化学品及び会社情報

## 製品識別子

製品名	: 1-エチルピリジニウムクロリド
CB番号	: CB2709525
CAS	: 2294-38-4

## 物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途	: 研究開発用途にのみ使用。医薬品、家庭用品、その他の用途には使用しないでください。
推奨されない用途	: なし

## 会社ID

会社名	: Chemicalbook
住所	: 北京市海淀区上地十街匯煌國際1号棟
電話	: 010-86108875

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

## 物理化学的危険性

該当区分なし

## 健康に対する有害性

皮膚腐食性 / 刺激性

## 区分2

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

## 区分2A

## 環境に対する有害性

該当区分なし

## ラベル要素

## 総表示又はシンボル

GHS07

## 注意喚起語

警告

## 危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

注意書き

### 【安全対策】

取扱い後は手や顔をよく洗うこと。

保護手袋、保護眼鏡を着用すること。

### 【応急措置】

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

---

## 3. 組成及び成分情報

化学物質 / 混合物の区別: : 化学物質  
化学名又は一般名: : 1-エチルピリジニウムクロリド  
濃度又は濃度範囲: : >98.0%(T)  
CAS RN: : 2294-38-4  
化学式: : C7H10ClN  
官報公示整理番号 化審法: : 該当なし

---

## 4. 応急措置

### 吸入した場合:

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

### 皮膚に付着した場合:

直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

### 目に入った場合:

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

### 飲み込んだ場合:

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。

### 応急措置をする者の保護:

救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

---

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤:

粉末、泡、水噴霧、二酸化炭素

### 火災時の特定危険有害性:

燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。

### 特有の消火方法:

消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。関係者以外は安全な場所に退去させる。周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

### 消火を行う者の保護:

消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:

個人用保護具を着用する。

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

### 環境に対する注意事項:

製品が排水路に排出されないよう注意する。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材:

粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策:

取扱いは換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用する。粉塵が飛散しないように注意する。取扱い後は手や顔などをよく洗う。

#### 注意事項:

粉塵やエアゾールが発生する場合には、局所排気を用いる。

#### 安全取扱い注意事項:

皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

## 保管

### 適切な保管条件:

容器を密栓して冷暗所に保管する。不活性ガスを充填する。湿気を避ける。酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

### 避けるべき保管条件:

湿気

### 安全な容器包装材料:

法令の定めるところに従う。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 設備対策:

作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

### 管理濃度:

設定されていない。

### 保護具

#### 呼吸用保護具:

防塵マスク、簡易防塵マスク等。

#### 手の保護具:

保護手袋。

#### 眼、顔面の保護具:

保護眼鏡。状況に応じ保護面。

#### 皮膚及び身体の保護具:

保護衣。状況に応じ、保護長靴。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### Information on basic physicochemical properties

固体

結晶～塊

白色～うすい青色

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

下限:

情報なし

上限:

情報なし

情報なし

情報なし

[水] 可溶

[その他の溶剤] 情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

**形状:**

結晶～塊

**色:**

白色～うすい青色

**臭い:**

情報なし

**融点 / 凝固点:**

情報なし

**沸点又は初留点及び**

情報なし

**沸騰範囲:**

**可燃性:**

情報なし

**引火点:**

情報なし

**自然発火点:**

情報なし

**爆発下限界及び爆発上限界 /**

**可燃限界**

**下限:**

情報なし

**上限:**

情報なし

**pH:**

情報なし

動粘性率:

情報なし

溶解度

[水]

可溶

【その他の溶剤】

情報なし

オクタノール/水分配係数:

情報なし

密度及び / 又は

情報なし

相対密度(g/ml):

相対ガス密度:

情報なし

粒子特性:

情報なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性:

情報なし

化学的安定性:

適切な条件下においては安定。

危険有害反応可能性:

特別な反応性は報告されていない。

避けるべき条件:

情報なし

混触危険物質:

酸化剤

危険有害な分解生成物:

二酸化炭素, 一酸化炭素, 窒素酸化物, 塩化水素

---

## 11. 有害性情報

**急性毒性:**

情報なし

**皮膚腐食性 / 刺激性:**

情報なし

**眼に対する重篤な損傷性**

情報なし

**/ 刺激性:**

**生殖細胞変異原性:**

情報なし

**発がん性:**

**IARC =**

情報なし

**NTP =**

情報なし

**生殖毒性:**

情報なし

**特定標的臓器毒性**

情報なし 情報なし

**-短回暴露:**

**-反復暴露:**

**誤えん有害性:**

情報なし

## 12. 環境影響情報

**生態毒性:**

**魚類:**

情報なし

**甲殻類:**

情報なし

**藻類:**

情報なし

**残留性・分解性:**

情報なし

**生体蓄積性(BCF):**

情報なし

**土壤中の移動性**

**オクタノール/水分配係数:**

情報なし

**土壤吸着係数(Koc):**

情報なし

**ヘソリ-定数(PaM 3/mol):**

情報なし

**オゾン層への有害性:**

情報なし

## 13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、可燃性溶剤に溶解または混合した後、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

## 14. 輸送上の注意

**国連番号:**

該当なし。

**国連分類:**

国連の分類基準に該当せず。

**輸送の特定の安全対策及び条件:**

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように

積み込み、荷崩れの防止を確実に行い、法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

• 該当なし

## 16. その他の情報

### 略語と頭字語

**ADR:** 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

**CAS:** ケミカルアズトラクトサービス

**EC50:** 有効濃度 50%

**IATA:** 国際航空運送協会

**IMDG:** 国際海上危険物

**LC50:** 致死濃度 50%

**LD50:** 致死量 50%

**RID:** 鉄道による危険物の国際運送に関する規則

**STEL:** 短期暴露限度

**TWA:** 時間加重平均

### 参考文献

【1】労働安全衛生法 ウェブサイト <https://www.mhlw.go.jp>

【2】化学物質審査規制法（化審法）<https://www.env.go.jp>

【3】化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）<https://www.chemicoco.env.go.jp>

【4】NITE化学物質総合情報提供システム（NITE-CHRIPI）<https://www.nite.go.jp/>

【5】カメオケミカルズ公式サイト <http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple>

【6】ChemIDplus、ウェブサイト <http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp>

【7】ECHA - 欧州化学物質庁、ウェブサイト <https://echa.europa.eu/>

【8】eChemPortal - OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイト [http://www.echemportal.org/echemportal/index?pageID=0&request\\_locale=en](http://www.echemportal.org/echemportal/index?pageID=0&request_locale=en)

【9】ERG - 米国運輸省による緊急対応ガイドブック、ウェブサイト <http://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg>

【10】有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイト <http://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp>

【11】HSDB - 有害物質データバンク、ウェブサイト <https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm>

【12】IARC - 国際がん研究機関、ウェブサイト <http://www.iarc.fr/>

【13】IPCS - The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイト <http://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home>

【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト <https://www.sigmaaldrich.com/>

### 免責事項:

本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本SDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。